

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和7年8月22日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和7年2月28日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 清里農業公社		
代表者	理事長 保坂 一八		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市清里区上田島122番地		
設立年月日	平成5年3月26日		
基本金	24,000千円	市出捐割合	70.0%
設立目的	少子高齢化や兼業化などの要因による農地の荒廃が懸念される清里区における農地の効率的利用、地域資源たる農地の保全及び次世代への継承を図り、安全な食料の安定供給や食料自給率向上に寄与し、もって清里区の地域振興に寄与する。		
主な事業	(1) 担い手育成事業 (2) 農作業支援事業 (3) 水稻育苗支援事業 (4) 乾燥調製支援事業 (5) 農用地保全事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	4	4	4	0	0
監事	0	2	2	1	1	0
計	0	6	6	5	1	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	0	0	0
計	2	2	0

5 事業実績（概要）

【令和6年度の経営状況】

経常収益は、農作業支援事業を縮小し、農業の担い手の育成に関する事業に注力したことで事業収益が減少し、前年度と比較して141千円減の7,803千円となりました。

経常費用は、圃場整備の推進のための事業費のうち、職員の再任用による給与手当、福利厚生費が減少したことで管理経費等が減少し、前年度と比較して1,600千円減の10,282千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計2,480千円の赤字であり、正味財産期末残高は71,033千円となりました。

【令和6年度を取組状況】

○担い手育成事業

清里区内の認定農業者等に対して、農業経営の改善や農業技術の習得を支援しました。

・新規就農者支援

新規就農者や若手農業者に対して、農地の拡大支援や農作業の技術指導のほか、仲間作りの支援を行いました。

・農業法人等支援

令和元年度に設立した農業法人（2法人）に対して、各種情報提供や法人間連携等を支援しました。

農地所有適格法人（8法人）及び個人農場（1事業者）の経営発展に向け、生産資材の共同購入及び生産物の共同販売を支援しました。

○農作業支援事業

農業法人等に対して、耕うん、代かき、田植え、刈取り等のオペレーターを派遣し、地域要望に応じて、育苗支援や乾燥調製支援に取り組みました。

【直近3年間の事業実績の推移】

事業名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
春作業 オペレーター支援	38日	10日	5日
秋作業 オペレーター支援	38日	10日	5日
水稻育苗支援事業	72,612枚	70,520枚	71,522枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

○農用地保全事業

・農地の流動化支援

耕作の継続が困難な農業者に対して、農業法人等への農地の利用権設定を支援し、農地の保全とともに担い手の育成を支援しました。

・清里区における各地区圃場整備推進協議会への活動支援

国・県の圃場整備事業の導入を計画する地域に対して、生産基盤の強化に向けた活動を支援しました。

6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日	自 令和5年3月1日 至 令和6年2月29日	自 令和6年3月1日 至 令和7年2月28日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	9,166	7,944	7,803
	基本財産運用益	1	1	9
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	9,111	7,886	7,736
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	55	57	57
	經常費用	11,762	11,882	10,282
	事業費	9,669	9,749	8,568
	管理費	2,093	2,132	1,714
	当期經常増減額	△2,596	△3,938	△2,480
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△2,596	△3,938	△2,480
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△2,596	△3,938	△2,480
	一般正味財産期首残高	53,046	50,451	49,513
	一般正味財産期末残高	50,451	49,513	47,033
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	△3,000	0	
指定正味財産期首残高	27,000	27,000	24,000	
指定正味財産期末残高	27,000	24,000	24,000	
正味財産期末残高	77,451	73,513	71,033	
項 目		令和5年2月28日現在	令和6年2月29日現在	令和7年2月28日現在
貸借対照表	資 産	77,702	73,690	71,231
	負 債	252	177	198
	正味財産	77,451	73,513	71,033
	指定正味財産	27,000	24,000	24,000
	一般正味財産	50,451	49,513	47,033

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
①				
計	0	0	0	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
① 補助金 (助成金)	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他 ()	0	0	0	
計	0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
①				
計	0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

<p>清里農業公社の設立目的に基づき、清里区の農業発展に寄与するため、次の事項を中心に取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者、新規法人、星の清里協同組合の安定経営に向けた支援を継続するとともに、中山間地域における農業法人等の経営発展に向けて、生産資材の共同購入及び生産物の共同販売の組織化を支援します。 ・地域特性をいかした清里方式の営農体制（清里一農場化計画）の確立に向けて、清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者と連携し、効率的な農作業を支援します。 ・圃場整備事業を活用した農地の集積・集団化を推進し、生産基盤の確立と担い手の育成を支援します。
--

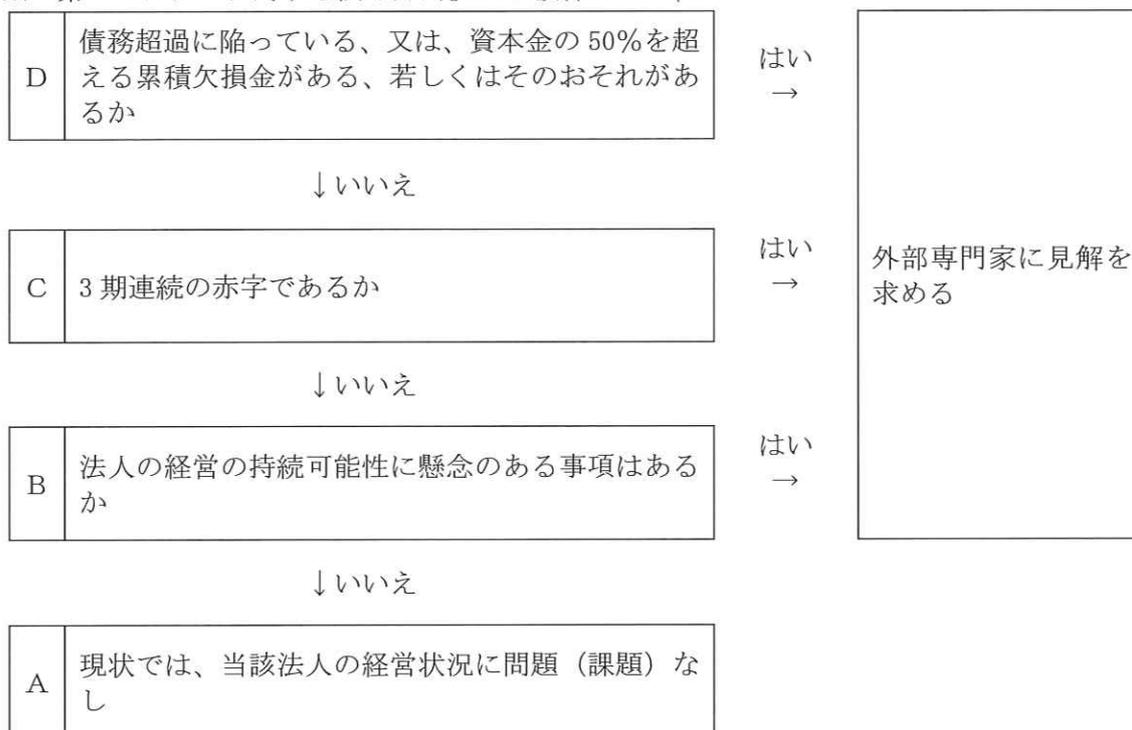
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和7年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクターの経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクターに対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、外部専門家に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C
--------------	---

【特記事項】

清里農業公社に対して市は運営費補助を行っておらず、同公社は、毎年度、正味財産が減少しているが、同公社の財産を活用して清里区の農業振興事業を実施していくことを市と同公社で合意しているため、外部専門家の経営状況の分析・評価の対象外とする。

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

令和6年度 事業報告

令和6年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・上田島 小山 竜満
- ・菅原 上原 雄大
- ・菅原 上原 拓哉
- ・今曾根 植木 丈晴
- ・馬屋 風間 匠
- ・上中條 笹川 賢宏
- ・法人関係職員40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

- ・新規に設立した下記法人に対し、支援を行った。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

(株)KS光(上中條・笹川農場)

(株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- ・(有)グリーンファーム清里
- ・(農)北野生産組合
- ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA
- ・(農)水倉ファーム
- ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN
- ・小山農場
- ・(農)青柳生産組合

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当会社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援を行った。

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 71,522 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
(一社)櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図った。

平成6年度の本法人の事業活動の詳細は下記のとおりです。

(公財) 清里農業公社農作業支援事業等 活動報告

月 日	内 容	備 考
3/19	スマート農業研究会 総会	清里コミュニティプラザ
3/21	育苗第1回目播種作業開始	
3/21	農業公社監査会	清里農業公社会議室
3/21～4/13	早稲田大学4年 奥谷太紀 農業農村研修	
3/26	第1回農業公社理事会	清里農業公社会議室
3/28	清里農業公社仮設分室 完成	ほ場整備事業支援
4/1	肥料散布開始	
4/2	耕耘開始	北野・馬屋耕地より
4/12	農業公社評議委員会	清里農業公社会議室
4/23	田植え作業開始(わたぼうし 岡野町より)	
4/26～5/2	農林水産省 小貫氏農村研修受け入れ	
5/9	清里小学校 学校田田植え 「信」	清里区内
5/13	育苗最終播種終了	
5/31	農林水産省「食糧・農業・農村」審議員視察受け入れ	清里区内
6/4	田植え作業終了	
6/18～19	清里区認定農業者連絡協議会 視察研修会	富山県射水市方面
7/30	畜産コンサル経営診断検討会	JA えちご上越清里支店
8/3	GAP 審査	
8/20	枝豆試験圃場 収穫出荷作業	武士畑団地
8/21～22	県・農業公社現地研修会	長野県
8/23～24	職員研修会	高崎市・新川屋
8/26	生食用マスカットベリーA 収穫販売開始	
8/27	稲刈り開始	
9/12	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
9/23～25	上越市おためし農業体験受け入れ	
9/30	醸造用マスカットベリーA 収穫販売開始	
9/10～	清里中学校 職場体験 2名(3日間)	
9/12	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
10/26	稲刈り終了	
11/10	清里新そばまつり	ビュー京ヶ岳
11/24	上越市農業映画祭 協賛	高田世界観
12/2	飼料用米 150 t 完納	
12/2	令和6年産米 粳摺り終了	
12/4	清里ワイン「夢遊」完成品納品	越後ワイナリー
12/5	岡野町地区圃場整備事業 竣工式	
12/7～	かわさき市民祭り 参加	川崎市
12/13	県・地域農政推進課 農業公社立ち入り検査	清里農業公社会議室
12/23	清里区農村 RMO 協議会 設立総会	楡池農業振興会

1/29	第2回農業公社理事会	清里農業公社会議室
1/31	新・農業人フェア	東京都
2/18	清里区農村 RMO 協議会打ち合わせ会	楯池農業振興会
2/22	清里の未来を考える講演会	清里コミュニティプラザ

(公財) 農用地の保全に関する支援事業等 活動報告

月日	内容		備考
4.16(火)	清里第3地区	第2回着工ヒアリング	リモート会議
4.18(木)	清里第1地区	令和6年度事業に関する打ち合わせ	清里農業公社
6.13(木)	清里第1地区	営農換地委員会	清里活性化交流施設
6.18~19(火水)		最適農地利用総合対策(粗放的利用) 先進地視察研修	富山県速川地区
6.26(水)		清里地区ほ場整備事業推進協議会 総会	清里活性化交流施設
6.27(木)	清里第2地区	田んぼの生き物調査	清里区馬屋
7.10(水)	清里第3地区	第3回着工ヒアリング(書類調査)	上越地域振興局
7.17(水)		最適土地利用総合対策(粗放的利用) 視察受け入れ	清里第2地区
7.22~23(月火)		清里区受託部会視察研修	長野県上片桐地区
8.9(金)	清里第2地区	機構設定に関する説明会	清里活性化交流施設
10.25(金)	清里第1地区	合同会議(協議会委員・営農換地委員)	清里活性化交流施設
11.1(金)	清里第3地区	宅地等地区編入同意書に関する説明会	清里コミュニティプラザ
1.15(水)	清里第3地区	営農換地委員会	清里活性化交流施設
1.22(水)	清里第3地区	令和6年度 圃場整備地区営農プラン意 見交換会	新潟ユニゾンプラザ
2.26(水)	清里第1地区	営農換地委員会	清里活性化交流施設
2.28(金)	清里第2地区	事業計画に関する説明会	清里活性化交流施設

(公財) 清里農業公社新規法人支援事業等 活動報告

月日	内容		備考
R6. 3. 6(水)	星の清里協同組合	令和5年3月度 星の会議	清里コミュニティプラザ
R6. 6. 7(金)	星の清里協同組合	令和6年6月度 星の会議	櫛池会館
R6. 6. 7(金)	星の清里協同組合	令和6年6月度 理事会	櫛池会館
R6. 6. 7(金)	星の清里協同組合	令和6年通常総会	櫛池会館
R6. 6. 7(金)	星の清里協同組合	懇親会	米屋商店
R6. 10. 18(金)	星の清里協同組合	令和6年10月度 星の会議	櫛池会館
R6. 12. 29(日)	星の清里協同組合	令和6年12月度 星の会議・理事会	櫛池会館
R7. 1. 16(木)	星の清里協同組合	特定地域づくり事業協同組合勉強会	吉川区総合事務所
R7. 1. 24(金)	星の清里協同組合	令和7年度事業計画・収支予算提出	
R7. 2. 3(月)	星の清里協同組合	ハローワークに増員2名で募集を掲載	
R7. 2. 12(水)	星の清里協同組合	協同組合へ入社希望2名と面談 (4月採用予定)	櫛池会館

令和 6 年度

決 算 報 告 書

自 令和 6 年 3月 1日

至 令和 7 年 2月 28日

公益財団法人 清里農業公社

貸借対照表

令和7年2月28日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,539,883	3,280,810	259,073
流動資産合計	3,539,883	3,280,810	259,073
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	24,000,000	24,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	16,715,766	19,433,826	△ 2,718,060
農機具	1	1	0
構築物	1	1	0
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	43,690,752	46,408,812	△ 2,718,060
固定資産合計	67,690,752	70,408,812	△ 2,718,060
資産合計	71,230,635	73,689,622	△ 2,458,987
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	197,606	177,088	20,518
流動負債合計	197,606	177,088	20,518
負債合計	197,606	177,088	20,518
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(24,000,000)	(24,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	47,033,029	49,512,534	△ 2,479,505
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	71,033,029	73,512,534	△ 2,479,505
負債及び正味財産合計	71,230,635	73,689,622	△ 2,458,987

正味財産増減計算書

令和6年 3月 1日から令和7年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,424	556	8,868
基本財産受取利息	9,424	556	8,868
農作業支援事業収益	200,000	400,000	-200,000
春秋作業支援収益	100,000	200,000	-100,000
施設事業収益	7,536,100	7,486,000	50,100
播種作業収益	3,576,100	3,526,000	50,100
乾燥調整作業収益	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	55,000	57,096	-2,096
受取負担金	55,000	57,096	-2,096
雑収益	2,131	25	2,106
受取利息	2,131	25	2,106
経常収益計	7,802,655	7,943,677	-141,022
(2) 経常費用			
事業費	8,568,058	9,749,335	-1,181,277
給料手当費	4,085,692	5,771,931	-1,686,239
福通信厚生当	532,254	930,710	-398,456
通信利運搬費	24,000	9,600	14,400
減価償却品費	2,578,462	2,578,462	0
消耗什備品費	15,000	6,000	9,000
燃修繕料費	48,000	18,000	30,000
燃料費	32,400	10,800	21,600
保租支雑	19,980	19,980	0
管給料手生当	365,170	383,852	-18,682
福通信厚生当	0	20,000	-20,000
通信利運搬費	867,100	0	867,100
減価償却品費	1,714,102	2,132,378	-418,276
消耗什備品費	996,015	1,407,088	-411,073
燃修繕料費	129,753	226,889	-97,136
燃料費	87,136	48,000	39,136
保租支雑	4,620	0	4,620
管給料手生当	6,000	2,400	3,600
福通信厚生当	139,598	139,598	0
通信利運搬費	15,000	6,000	9,000
減価償却品費	3,600	1,200	2,400
消耗什備品費	36,000	12,000	24,000
燃修繕料費	2,220	2,220	0
燃料費	14,030	14,748	-718
保租支雑	37,670	23,325	14,345
管給料手生当	242,460	248,910	-6,450
福通信厚生当	10,282,160	11,881,713	-1,599,553
通信利運搬費	-2,479,505	-3,938,036	1,458,531
減価償却品費	0	0	0
消耗什備品費	-2,479,505	-3,938,036	1,458,531
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,479,505	-3,938,036	1,458,531
指定正味財産から振替額	0	3,000,000	-3,000,000
一般正味財産期首残高	49,512,534	50,450,570	-938,036
一般正味財産期末残高	47,033,029	49,512,534	-2,479,505
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	9,424	556	8,868
基本財産受取利息	9,424	556	8,868
一般正味財産への振替額	-9,424	-3,000,556	2,991,132
一般正味財産への振替額	-9,424	-3,000,556	2,991,132
当期指定正味財産増減額	0	-3,000,000	3,000,000
指定正味財産期首残高	24,000,000	27,000,000	-3,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	71,033,029	73,512,534	-2,479,505

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書内訳表

令和6年3月1日から令和7年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,424	0	0	9,424
基本財産受取利息	9,424			9,424
事業収益	7,736,100	0	0	7,736,100
農作業支援事業収益	200,000			200,000
施設事業収益	7,536,100			7,536,100
受取負担金	55,000	0	0	55,000
受取負担金	55,000			55,000
雑収益	2,131	0	0	2,131
受取利息	2,131			2,131
経常収益計	7,802,655	0	0	7,802,655
(2) 経常費用				
事業費	8,568,058		0	8,568,058
給料手当	4,085,692			4,085,692
福利厚生費	532,254			532,254
通信運搬費	24,000			24,000
減価償却費	2,578,462			2,578,462
消耗什器備品費	15,000			15,000
修繕費	48,000			48,000
燃料費	32,400			32,400
保険料	19,980			19,980
租税公課	365,170			365,170
雑費	867,100			867,100
管理費		1,714,102	0	1,714,102
給料手当		996,015		996,015
福利厚生費		129,753		129,753
会議費		87,136		87,136
旅費交通費		4,620		4,620
通信運搬費		6,000		6,000
減価償却費		139,598		139,598
消耗什器備品費		15,000		15,000
燃料費		3,600		3,600
光熱水料費		36,000		36,000
保険料		2,220		2,220
租税公課		14,030		14,030
支払負担金		37,670		37,670
雑費		242,460		242,460
経常費用計	8,568,058	1,714,102	0	10,282,160
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 765,403	△ 1,714,102	0	△ 2,479,505
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 765,403	△ 1,714,102	0	△ 2,479,505
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 765,403	△ 1,714,102	0	△ 2,479,505
指定正味財産から振替額				0
一般正味財産期首残高	70,140,095	△ 20,627,561		49,512,534
一般正味財産期末残高	69,374,692	△ 22,341,663	0	47,033,029
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	9,424			9,424
基本財産受取利息	9,424			9,424
一般正味財産への振替額	△ 9,424			△ 9,424
一般正味財産への振替額	△ 9,424			△ 9,424
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000			24,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	0	0	24,000,000
III 正味財産期末残高	93,374,692	△ 22,341,663	0	71,033,029

収支計算書

令和6年 3月 1日から令和7年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	9,424	-8,424
基本財産受取利息	1,000	9,424	-8,424
農業支援事業収益	200,000	200,000	0
春秋作業支援収益	100,000	100,000	0
施設事業業支援収益	100,000	100,000	0
播種調整作業収益	7,160,000	7,536,100	-376,100
乾燥調作業収益	3,200,000	3,576,100	-376,100
受取負担金	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	0	55,000	-55,000
雑収益	0	55,000	-55,000
受取利息	1,000	2,131	-1,131
経常収益計	1,000	2,131	-1,131
(2) 経常費用	7,362,000	7,802,655	-440,655
事業費	9,854,730	8,568,058	1,286,672
給福通信減消耗燃料保租雑管	5,628,000	4,085,692	1,542,308
利信価什	1,101,480	532,254	569,226
厚運償器繕料除	12,000	24,000	-12,000
手備品	2,579,400	2,578,462	938
生搬却	7,500	15,000	-7,500
費費費費費費費費	30,000	48,000	-18,000
公課費	18,000	32,400	-14,400
公課費	45,000	19,980	25,020
費費費費費費費費	433,350	365,170	68,180
費費費費費費費費	0	867,100	-867,100
手生通搬却品	2,244,270	1,714,102	530,168
費費費費費費費費	1,372,000	996,015	375,985
利信価什	268,520	129,753	138,767
厚議交運償器料水除	100,000	87,136	12,864
公課費	40,000	4,620	35,380
公課費	3,000	6,000	-3,000
手生通搬却品	139,600	139,598	2
費費費費費費費費	7,500	15,000	-7,500
費費費費費費費費	2,000	3,600	-1,600
料	20,000	36,000	-16,000
公課費	5,000	2,220	2,780
公課費	16,650	14,030	2,620
負担	20,000	37,670	-17,670
費費費費費費費費	250,000	242,460	7,540
経常費用計	12,099,000	10,282,160	1,816,840
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,737,000	-2,479,505	-2,257,495
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-4,737,000	-2,479,505	-2,257,495
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-4,737,000	-2,479,505	-2,257,495
指定正味財産から振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	49,512,534	49,512,534	0
一般正味財産期末残高	44,775,534	47,033,029	-2,257,495
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	68,775,534	71,033,029	-2,257,495

財 産 目 録

令和 7年 2月 28日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金 えちご上越農協清里支店 第四北越銀行高田営業部	運転資金として	3,539,883 (3,372,544) (167,339)
流動資産合計				3,539,883
(固定資産)	基本財産	えちご上越農協清里支店	基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	24,000,000
	その他の固定資産	建物 農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む) 乾燥調整施設 大型パイプハウス	農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	16,715,766
		農機具 水稻育苗施設機械	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
		構築物 ハウス内道路	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
		土地 2,190㎡ 上越市清里区上田島122 2,891㎡ 上越市清里区上田島119 627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12	公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	26,900,000
		電話加入権 電話番号025-528-4270	公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。	74,984
固定資産合計				67,690,752
資産合計				71,230,635
(流動負債)	預り金	社会保険料 源泉所得税 旅行積立預り金	職員預り2月分社会保険料 源泉所得税 年末調整還付分 職員預り令和4年～6年分旅行積立預り	197,606 (24,146) (-6,540) (180,000)
流動負債合計				197,606
固定負債合計				0
負債合計				197,606
正味財産				71,033,029

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	24,000,000	0		24,000,000
小計	24,000,000	0	0	24,000,000
【特定資産】				
小計	0	0	0	0
合計	24,000,000	0	0	24,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】				
定期預金	24,000,000	24,000,000	0	0
小計	24,000,000	24,000,000	0	0
【特定資産】				
小計	0	0	0	0
合計	24,000,000	24,000,000	0	0

5. 担保に供している資産
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	80,394,928	16,715,766
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合計	175,752,524	132,061,772	43,690,752

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
該当なし					0	
					0	
合計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,424
合 計	9,424

13. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等 の名称	住 所	資産 総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の 業務等	事業上 の関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。
 (単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象
 該当なし

16. その他
 該当なし

令和6年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監事 池田尚江  印

監事 米山正浩  印

令和6年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 令和7年3月25日(木) 午後3時
- 2 立会人 理事長 保坂一八
事務局次長 平田正明
- 3 監査対象期間 令和6年3月1日から令和7年2月28日まで
- 4 監査の結果 令和6年度公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

固定資産管理台帳

自 令和 6年 3月 1日 至 令和 7年 2月 28日

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産 (有形固定資産)】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	II 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000 0	4,335,880 0	956,072 0	28,811,192 0	3,379,808 0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000 0	14,670,170 0	1,612,264 0	41,227,094 0	13,057,906 0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000 0	5 0	0 0	5,249,995 0	5 0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000 0	2 0	0 0	2,099,998 0	2 0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525 0	182,444 0	70,385 0	938,466 0	112,059 0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169 0	245,324 0	79,339 0	1,018,184 0	165,985 0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000 0	1 0	0 0	1,049,999 0	1 0	
※ 計 ※							97,110,694 0	19,433,826 0	2,718,060 0	80,394,928 0	16,715,766 0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
※ 計 ※							5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 計 ※							46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540 0	19,433,828 0	2,718,060 0	132,061,772 0	16,715,768 0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540 0	19,433,828 0	2,718,060 0	132,061,772 0	16,715,768 0	
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	19,433,828 0	2,718,060 0	132,061,772 0	16,715,768 0	

令和7年度 事業計画

令和6年度は「令和の米騒動」とも呼ばれた空前の米不足が注目を集めた。スーパー等の棚から次々と米袋が姿を消した後、新米が出回り始めた後も米価の高騰が続いている。

しかしながら、コメ作りの現場が手放しで活況を呈しているかといえば、そうではない。

コメの値段が上がったことがプラス要因ではあることに間違いはないが、物価の上昇を考えれば概に十分とは言えない状況にある。また、高齢化も進み、自治会や集落自体が集落機能を果たせなくなっている状況を考えれば、地域農業は悪化の一途を辿る一方である。

そのような中、水稻を中心に農地の集積集約を最大限に推進することで、低コストで安定生産できる経営を実現し、「消費者に喜ばれる高品質、良食味の農産物」「安全、安心な農産物」の生産を実現していく。

また、経営の多角化、六次産業化の可能性を模索しながら、引き続き清里各地区のほ場整備事業の推進を行っていく。

以上の推進を行いながら、働き手、後継者の育成も併せて強化することで、地域農業の持続的発展を目指し、農業法人・認定農業者、それぞれが連携を図り、地域の特性を生かした清里方式の営農スタイル(清里地区内のほ場整備事業及び清里一農場化計画)の確立を目指す。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・上田島 小山 竜満 ・菅原 上原 雄大 ・菅原 上原 拓哉
- ・今曾根 植木 丈晴 ・馬屋 風間 匠 ・上中條 笹川 賢宏
- ・法人関係職員 40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

・新規に設立した下記法人に対し、支援を行う。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

星の清里協同組合

(株)KS光(上中條・笹川農場)

(株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・(有)グリーンファーム清里 ・(農)北野生産組合 ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA ・(農)水倉ファーム ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN ・(農)青柳生産組合 ・小山農場 ・風間農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

- ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援
- イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)
- ウ 育苗播種作業 24,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の再設定 * 1	作業受委託の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
榑池農業振興会				(法人部会)

- * 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する
- * 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整
- * 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用
- * 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書内訳表(予算書)

令和7年3月1日から令和8年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,000	0	0	4,000
基本財産受取利息	4,000			4,000
事業収益	5,240,000	0	0	5,240,000
農作業支援事業収益	80,000			80,000
施設事業収益	5,160,000			5,160,000
雑収益	1,000	0	0	1,000
受取利息	1,000			1,000
経常収益計	5,245,000	0	0	5,245,000
(2) 経常費用				
事業費	7,816,850		0	7,816,850
給料手当	4,020,000			4,020,000
福利厚生費	321,600			321,600
旅費交通費	100,000			100,000
通信運搬費	12,000			12,000
減価償却費	2,579,400			2,579,400
消耗什器備品費	7,500			7,500
修繕費	30,000			30,000
燃料費	18,000			18,000
保険料	45,000			45,000
租税公課	433,350			433,350
支払負担金	50,000			50,000
雑費	200,000			200,000
管理費		1,662,150	0	1,662,150
給料手当		980,000		980,000
福利厚生費		78,400		78,400
会議費		100,000		100,000
旅費交通費		40,000		40,000
通信運搬費		3,000		3,000
減価償却費		139,600		139,600
消耗什器備品費		7,500		7,500
燃料費		2,000		2,000
光熱水料費		20,000		20,000
保険料		5,000		5,000
租税公課		16,650		16,650
支払負担金		20,000		20,000
雑費		250,000		250,000
経常費用計	7,816,850	1,662,150	0	9,479,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,571,850	△ 1,662,150	0	△ 4,234,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,571,850	△ 1,662,150	0	△ 4,234,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,571,850	△ 1,662,150	0	△ 4,234,000
一般正味財産期首残高	70,140,095	△ 20,627,561		49,512,534
一般正味財産期末残高	67,568,245	△ 22,289,711	0	45,278,534
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000			24,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	0	0	24,000,000
III 正味財産期末残高	91,568,245	△ 22,289,711	0	69,278,534

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書(予算書)

令和7年3月1日から令和8年2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,000	1,000	3,000
基本財産受取利息	4,000	1,000	3,000
事業収益	5,240,000	7,360,000	△ 2,120,000
農作業支援事業収益	80,000	200,000	△ 120,000
施設事業収益	5,160,000	7,160,000	△ 2,000,000
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
経常収益計	5,245,000	7,362,000	△ 2,117,000
(2) 経常費用			
事業費	7,816,850	9,854,730	△ 2,037,880
給料手当	4,020,000	5,628,000	△ 1,608,000
福利厚生費	321,600	1,101,480	△ 779,880
旅費交通費	100,000	0	100,000
通信運搬費	12,000	12,000	0
減価償却費	2,579,400	2,579,400	0
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	18,000	18,000	0
保険料	45,000	45,000	0
租税公課	433,350	433,350	0
支払負担金	50,000	0	50,000
雑費	200,000	0	200,000
管理費	1,662,150	2,244,270	△ 582,120
給料手当	980,000	1,372,000	△ 392,000
福利厚生費	78,400	268,520	△ 190,120
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	3,000	3,000	0
減価償却費	139,600	139,600	0
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	2,000	2,000	0
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	5,000	5,000	0
租税公課	16,650	16,650	0
支払負担金	20,000	20,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	9,479,000	12,099,000	△ 2,620,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,234,000	△ 4,737,000	503,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,234,000	△ 4,737,000	503,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,234,000	△ 4,737,000	503,000
一般正味財産期首残高	49,512,534	53,450,570	△ 3,938,036
一般正味財産期末残高	45,278,534	48,713,570	△ 3,435,036
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,000,000	24,000,000	0
指定正味財産期末残高	24,000,000	24,000,000	0
III 正味財産期末残高	69,278,534	72,713,570	△ 3,435,036

固定資産管理台帳

自 令和 7年 3月 1日 至 令和 8年 2月28日

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産 (有形固定資産)】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000	3,379,808	956,072	29,767,264	2,423,736	
				31			0	0	0	0	0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000	13,057,906	1,612,264	42,839,358	11,445,642	
				31			0	0	0	0	0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000	5	0	5,249,995	5	
				14			0	0	0	0	0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000	2	0	2,099,998	2	
				14			0	0	0	0	0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525	112,059	70,385	1,008,851	41,674	
				15			0	0	0	0	0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169	165,985	79,339	1,097,523	86,646	
				15			0	0	0	0	0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000	1	0	1,049,999	1	
				8			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							97,110,694	16,715,766	2,718,060	83,112,988	13,997,706	
							0	0	0	0	0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846	1	0	5,151,845	1	
				15			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							5,151,846	1	0	5,151,845	1	
							0	0	0	0	0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000	1	0	46,514,999	1	
				7			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							46,515,000	1	0	46,514,999	1	
							0	0	0	0	0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540	16,715,768	2,718,060	134,779,832	13,997,708	
							0	0	0	0	0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540	16,715,768	2,718,060	134,779,832	13,997,708	
							0	0	0	0	0	

固 定 資 産 管 理 台 帳

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得 年月日	数 量	償却方法	耐用 年数	償 却 率	償却 月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	16,715,768 0	2,718,060 0	134,779,832 0	13,997,708 0	